

2022年度第14回スポーツ・健康科学研究科委員会議事録要旨

日時 : 2023年 3月14日(火) 13時32分~14時34分

場所 : 東松山校舎管理棟大会議室

構成員 : 18名(定足数10名)

出席数 : 17名(定足数充足)

欠席者 : 1名

議長 : 勝又 宏 スポーツ・健康科学研究科委員長

《報告事項》

1. 研究科委員長会議および大学院評議会(2023年3月13日開催)からの報告について 【資料1】
 - ①2023年度大学院春季入学試験及びスポーツ・健康科学研究科3月入学試験実施に係る報告について
 - ②2023年度大学院研究生等入学試験実施に係る報告について
 - ③2023年度大学院評議会委員について
 - ④2023年度各種委員会委員について
 - ⑤2023(令和5)年度大学評価(認証評価)受審に係る大学院大学点検・評価報告書の提出について(別冊資料)
 - ⑥2022(令和4)年度大東文化大学外部評価委員会報告書について
 - ⑦研究推進室からの報告について
 - ⑧学部長会議申し合わせ事項(学長賞)の改訂に伴う大東文化大学大学院学則第56条に基づく学長賞の取り扱いについて
 - ⑨2023年度主要会議日程について
 - ⑩2024年度大学院入学試験日程(案)について
 - ⑪大学院改革について(継続)議長より、別添資料の通り報告された。

2. 2023年度大学院対面式及びガイダンスの実施について 【資料2】

事務方より、添付資料の通り報告された。なお、新入生に加えて交流学生にも当日出席いただく予定で進めていることが報告された。

3. 2023年度研究科委員会開催日程について 【資料3】

議長より、添付資料の通り報告された。

4. 2023年度修士論文に係るスケジュールについて 【資料4】

事務方より、添付資料の通り報告された。

《報告承認事項》

1. その他 【資料なし】

特になし。

《議案》

1. 2022年度事業報告(案)兼業務確認シートの提出・2023年度事業計画の確認 【資料5】
事務方より、2022年度事業報告(案)について、10号館のAV機器入れ替えが3月15日に完了することを受けて記載した旨報告され、この内容で提出することが承認された。また議長より、2023年度事業計画については、自己点検評価B票の内容を本シートに掲載することとなったことが再確認された。

2. 修士論文執筆要領・修士論文審査報告書の取り扱いについて 【資料6】
事務方より、昨年7月に変更した修士論文執筆要領への変更有無の確認、修士論文の学生向けスケジュールの確認、論文審査報告書の教員捺印有無についての3件について、継続審議で確認を依頼する旨報告された。

3. 2023年度スポーツ・健康科学研究法スケジュールについて 【資料7】
事務方より、添付資料のスケジュールについて確認を行ったところ、一部修正の報告があり、これが承認された。本スケジュールは今回の修正で一度確定とし、4月4日(火)新入生ガイダンス時に学生へ配布を行うことが周知され、議長からは、変更がある場合は調整の上事務方・学生への周知徹底いただくよう依頼された。

4. 評価指標の中間報告について(学習成果の可視化) 【資料8】
議長より、添付資料に基づいて、本年度の学習成果の可視化における評価指標の取りまとめについて、集計方法やその結果の内容の報告がなされた。合わせて、それら評価指標からうかがえる現状についての認識に関する発言があり、研究科教員からも就職率に関する今後の取り扱い方に関する意見等が出された。これらを踏まえ、学習成果の可視化の取り組みは初期の段階であり探索的に評価指標に関する検討と改良を加えながら今後展開することが必要であるとのことから、来年度も引き続き今年度の実施内容を踏まえながら取り組んでいくことが、研究科において確認された。

また、添付資料の通り評価指標の内容について承認されるとともに、中間報告として3月15日締切で学務課に提出を行う。

5. 2022年度自己点検・評価目標シートB票(7-2⑤退学者の抑制)について 【資料9】
事務方より、添付資料の通り自己点検評価目標シートB票について、過去5年間の退学者と面談等の現状報告が行われた。議長からは事務方の報告を受け、組織的に面談記録を残し、退学者抑制のための働きかけを検討すべきであるとの発言があった。

退学が決まった学生への面談は退学者抑止の施策とは言えないため、前期授業の出席・成績状況などを確認し面談を行うなど、事前にケアすることができる仕組みを今後検討していくこととなった。

6. その他

特になし。

最後に議長は、研究科委員会の終了を宣して、14時34分に閉会した。

以上